

委員会などの開催状況

総務委員会 11月15日

所管事務調査

豊川市防災センター建設基本計画（案）

防災センター建設基本計画についての説明を受けました。

主な質疑は次のとおりです。

【問】建設候補地を市役所本庁舎南東にある公用車駐車場にした理由は。

【答】災害対策本部員等の集合のしやすさ、来庁者駐車場からのアクセス、駐車場の減少数を重視した。

【問】地上2階、延べ床面積が1千㎡の施設規模で災害対策本部として機能するのか。

【答】DMATなどの活動する部隊員全員が参集できないと非効率であるが、代表者が災害活動センターに参集する方式とした。

【問】免震構造にした方がよいのでは。

【答】より早く建設することなど、総合的な判断により耐震構造とした。

総務委員会 12月14日

付託議案審査

第81号議案

副市長定数条例の一部改正

主な質疑は次のとおりです。

【問】副市長が2人になった場合の事務分担は。

【答】ソフト、ハードの両面でバランスのとれた施策を、スピード感を持って確実に実行するためには、建設部などが行う都市基盤整備などを主に担当する副市長を置くことも大変有効な方法であると考ええる。

【問】2人目の副市長の人材は。

【答】国や県などとの調整を円滑に進めることのできる人材が望ましく、市OBではなく、外部からの登用を考えている。

【問】副市長の報酬の年額は。

【答】給料、期末手当、共済費の合計で約1千670万円である。

市民文教委員会 12月15日

所管事務調査

学校給食費の改定

学校給食費の改定についての説明を受けました。

主な質疑は次のとおりです。

【問】現行の給食費で実施することはできないのか。

【答】現在、食材の量やデザート回数を減らしたり、安価な食材への代替などで対応している。適正な副食費が確保できないと、栄養価を満たした安全安心でおいしい給食が提供できなくなる恐れがある。

【問】値上げ金額の妥当性は。

【答】26年の消費税率8%への改定分に加え、牛乳、副食費の値上がり等の状況に基づき試算した。

安全安心でおいしい給食を提供



その他に開催された委員会

- 11月 4日 福祉環境委員会 「平成28年度福祉部の所管施設に係る指定管理者の指定方針」
- 11月 4日 産業建設委員会 「豊川市都市計画マスタープラン（案）」
「豊川市立地適正化計画（案）」
- 12月14日 福祉環境委員会 「御津地区児童館の再編」
「豊川市災害廃棄物処理計画の見直し」
「豊川市資源化施設の進捗状況」
- 12月15日 市民文教委員会 「第2期豊川市教育振興基本計画（案）」
「第10次豊川市交通安全計画（案）」
- 12月15日 産業建設委員会 「公共下水道事業第10次拡張計画区域（案）の選定」
「豊川農業振興地域整備計画変更（案）」

議員研修会

11月10日と11日の2日間、「自治体議会運営・議員活動におけるタブレット端末の活用について」をテーマにして、ICT研修会を開催しました。

始めに、全国の自治体の導入状況、ICTの「環境整備」と「運用」、セキュリティ対策等について講義を受け、その後、実際にタブレット端末の操作を体験しました。

タブレット端末を実際に手に取り、講師の説明を聞きながら操作する中で、タブレット端末を使って豊川市議会として何ができるのか、活用方法を考える機会となりました。



会議を想定し実際にタブレットを操作しました

陳 情

陳情第10号 ～第13号

介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情

愛知自治体キャラバン実行委員会 代表 森谷 光夫

結 果 陳情第10号から陳情第12号は、常任委員会において不採択と決定。
陳情第13号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第14号

地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める陳情

愛知県社会保障推進協議会 議長 森谷 光夫
愛知県医療介護福祉労働組合連合会 執行委員長 西野ルミ子

陳情第15号

国に対して「保育士等の賃金と配置基準の改善を求める意見書」の提出を求める陳情

愛知県保育団体連絡協議会 会長 本田たみ代

結 果 陳情第14号、陳情第15号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

- ※ 国や県に対して意見書の提出を求める陳情は、申し合わせにより「聞きおく」としています。
 - ※ 「聞きおく」とされた陳情は、全議員にその写しを配布し、各会派が陳情内容により意見書や決議の発議が必要と判断した場合は、定例会の中日の前日までに案を添えて議長に申し出ることであります。
- 今期定例会において、申し出はありませんでした。

委員会の行政視察報告

政策課題調査特別委員会



京都府庁会議室にて

- 11月7日 兵庫県南あわじ市
南あわじ市縁結び事業
- 11月8日 京都府
広域連携、海の京都の取り組み

両視察先とも「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、それぞれが実施する事業のうち、南あわじ市では「婚活事業」、京都府では「海の特長を活かした観光連携」という特色のある取り組みについて視察しました。地域の魅力を生かし、行政と民間活力との協働により取り組む施策は大変参考になりました。

議会運営委員会



北茨城市役所会議室にて

- 11月16日 茨城県北茨城市
東日本大震災での市議会の対応
- 11月17日 東京都立川市
タブレット端末の導入
- 11月18日 埼玉県富士見市
タブレット端末の導入、市議会の災害対応、ららぽーと富士見の開業

北茨城市では、東日本大震災発生以前に市議会災害対策本部設置規程及び対応マニュアルを定めています。当時の状況は、マニュアルどおりの運用はできず、3つの常任委員会が市域を手分けして情報収集に当たり、災害対策本部で情報交換と対応の協議を行いました。大規模災害時の議会の対応や議員の役割を考える上で、大変参考になりました。

議会だよりの有料広告を募集します！

募集枠 2枠(年4回発行 1枠:年80,000円)
募集期間 平成29年3月1日(水)～31日(金)
応募方法 3月1日から豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に応募方法を掲載します。
申込書等をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、議会事務局へご持参ください。また、議会事務局でも申込書等を配布します。

